

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



山形県鶴岡市

庄内森林管理署

人口 113,385人(R8.7.31現在) 面積 1,311.53km²

市町村の木 ブナ 市町村の花 さくら

山形県庄内地方南部に位置する鶴岡市は、庄内藩の城下町として栄え、日本海から出羽三山、朝日連峰に至る豊かな自然と田園風景に囲まれた、東北一の広大な市域を有するまちです。

古くから山岳信仰の地として知られる「出羽三山」は、日本遺産にも認定されており、国宝・羽黒山五重塔と杉並木が織りなす景観は、多くの参拝者や観光客を魅了しています。

また、市内には湯野浜温泉、あつみ温泉、湯田川温泉など歴史ある温泉地が点在し、それぞれ異なる趣を楽しむことができます。



出羽三山の山岳信仰の象徴「国宝五重塔」

鶴岡市は、日本で初めて「ユネスコ食文化創造都市」に認定されたまちでもあります。庄内平野の農産物や日本海の海の幸、全国的にも有名な「だだちゃ豆」など、多彩な食文化が受け継がれています。



枝豆の王様と称される「だだちゃ豆」

さらに、市内には多くの酒蔵があり、2月に大山地区で開催される「大山新酒・酒蔵まつり」は、自然豊かな風土に育まれた庄内の美酒を楽しむイベントとして人気があります。

夏には「赤川花火大会」が開催され、庄内の夜空を鮮やかに彩ります。また、鶴岡市の誇る「加茂水族館」は、2026年4月に待望のリニューアルオープンを迎え、展示種類世界一のクラゲを観ようと多くの観光客で賑わっています。



圧倒的なスケール!「赤川花火大会」



リニューアルで魅力アップ「加茂水族館」

豊かな森林と自然に支えられながら、歴史、文化、食、観光が調和する鶴岡市。訪れるたびに新たな魅力に出会える地域です。

より詳しい
市町村の魅力はこちらから→



つるおか観光ナビ

お問合せ先：鶴岡市観光案内所 Tel.0235-25-7678